

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	権利擁護に関する制度の理解について、入所時の説明では、充分でない。ゆっくり時間を設け、解り易く説明し、十分な理解を得る必要がある。	入所時の説明では、不十分なため、もっと解り易く、制度の説明を行い、理解していただく。	11月頃の家族会にて、包括支援センターの職員より、権利擁護に関する制度の説明について講話依頼する。	6ヵ月
2	4	大刀洗町において、定期的に、認知症サポーター養成講座が開催されていない。	グループホーム主催での認知症サポーター講座を開催し、認知症の方に優しく、安心して暮らせる大刀洗町にする。	大刀洗町役場、福祉課の職員と連携を取り、認知症養成サポーター講座を開催する。	12ヶ月
3	2	周囲に民家が少なく、地域の方が気軽に来園できる機会が少ない。	地域との関わりを増やし、グループホームに気軽に遊びに来てもらえる機会を設ける。	グループホーム主催での、茶話会を開催し、利用者との交流を図る。	12ヶ月